

1. はじめに

射 務では人への ばく をできるかぎり低く保つことが められており、それぞれの に応じた な 射 定を 実 し、 ばく を 価すること
が大切である。また今年10 に 令 が予定されており、 定器の信 性の 保に して
たな対応が められている。このためこれらに 切に対応するために幅広い 定
の 及び 得のため を受 した。

2.

令和5年6 19 6 23
場所 公 団 人 射 協会 城 2-4

3.

16名

4.

は5 の で と からなり、 では の となる
と の から の び における の につい
て く があった。また では の をもとに に を いて
々な における を い、 について を った。

5. まとめと

の では に 々な で を いて を
い、その について を った。 に で んだ を に で
うことで の り い の を し、 に する を すること
できたことが に だった。また 10 に で される
の への については の の も め できたことがよかった。

が されている において、 の を かし に けてり
んでいきたいと う。